

目標達成計画

作成日：平成 24年 7月 12日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	定期的に避難訓練を行い地域の方々の協力を得るようにしているが、今後も職員研修を行うと共に地域の方々への協力依頼など積み重ねが必要。	地域の方々の協力を得ながら避難訓練を行いスムーズに避難誘導を行う事ができる。	・避難訓練を定期的に行うと共に防災に関する研修を行う。・地域の方々の協力を得ながら協力体制、自衛組織を作成する。	12ヶ月
2	6.36	身体拘束廃止、プライバシー保護に関する研修、及び研修記録を通じ周知、理解に努める。	各、研修を通じて研修内容の確認、及び理解を深めていく。	・研修の機会を設ける。また、日々のケアを振り返る機会を持つ。・研修記録を残し、全員で周知できるようにする。	12ヶ月
3	33	看とりの指針についてニーズをくみ取りながら、事業所が最大限、対応できる体制を整える。	重度化に伴い看とりに関するニーズがある時には利用者、家族の意向をくみ取りながら体制を整える事ができるようにする。	・職員研修の場を設けてニーズに対応できる体制作りを行っていく。・利用者、家族の意向を把握できる体制を整える。	12ヶ月
4	20	個々の馴染みの人や場所など、情報収集を行い共有しながらケアに活かせる体制を整える。	馴染みの人や場所など入居前だけではなく入居後も継続して把握、ケアに活かせるようにする。	情報収集した内容を記録に残し共有しながらケアに活かせる体制を整える。	12ヶ月
5	54	空調管理を工夫することで快適に過ごせる環境作りに努めていく。	空調管理を工夫し快適に過ごせる居室の環境を整える事ができるように配慮する。	運営者と相談行いながら、ハード面など空調管理が行う事ができて、快適に過ごせる環境を整える。	12ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。